守る・創る・挑む

いいまち つくろう！ おおさき

http://seiun.vtown.jp

伊藤康志活動報告

４期目の検証「真の豊かさ実感都市～笑顔あふれる大崎!!」

プロジェクト①

東北新時代への挑戦!!

❶合併特例債を活用した「大崎市役所本庁舎」の建設
●大崎市役所本庁舎の建設 ☞ R5.5.8供用開始予定　●市役所周辺道路の整備 ☞ R5.5.8供用開始予定

❷地域バランスを考慮した特色あるまちづくりと施設整備
●三本木パークゴルフ場の整備 ☞ R2.10オープン　●田尻総合支所庁舎の建設推進 ☞ R2.2供用開始
●鳴子総合支所庁舎等複合施設の建設推進 ☞ R3.10供用開始
●大崎東学校給食センター(松山地域)の建設 ☞ R3.8 供用開始
●上鳴子住宅の建設 ☞ H30.11竣工　●鹿島台鈴掛住宅の建設 ☞ R2.3竣工

❸旧市民病院の跡地の積極的な活用(中心市街地の都市基盤整備)
●大崎広域消防本部・古川消防署の移転建設 ☞ R1.4供用開始
●道の駅おおさきの整備 ☞ R1.7オープン
●子育て支援拠点施設の建設推進 ☞「わいわいキッズ大崎」の建設(R1.11開所)
●古川七日町西地区市街地再開発事業の推進
地域交流センターの併設と中央公民館の移転 ☞ R4.4供用開始

❹新図書館(来楽里ホール)を中心に知識と情報の拠点づくり ☞ 来館者125万人(R3.12末現在)

❺地域要望の高い生活道路や通学路の予算確保と整備・維持補修

❻公共交通ネットワークの拡充と循環バスの充実 ☞ 市民の「くらしの足」を確保

❼大崎定住自立圏構想(共生ビジョン)の推進 ☞ 大崎地域自治体(１市４町)と10分野16項目で連携事業

❽地域をつなぐ主要幹線道路の整備 ☞ 古川東バイパス鶴ケ埣～大幡、R2.3部分開通

❾着地型観光の推進と商品開発(各地域と連携した体験型メニュー) ☞ JR東日本「四季島」受入れ
市内周遊ルートの開発、宮城オルレの鳴子コース認証、みやぎ大崎観光公社との連携と運営強化

❿国内・国際都市交流の推進 ☞ R3.11.5富山県黒部市と姉妹都市締結

プロジェクト②

連携 - 醸成・発信!!　～次世代へつなぐ産業の創造～

❶世界農業遺産の取組みと地域資源の付加価値化 ☞ 鳴子ダム土木遺産、岩出山内川かんがい遺産

❷新たな工業団地の整備 ☞ 北原H30.11アルプスアルパイン古川第２工場、三本木東部 R2.7供用開始

❸ゆるキャラを活用したシティプロモーションの展開 ☞ パタ崎さんの活用、地酒で乾杯条例

❹ささ結による販売戦略 ☞ ブランド販売戦略と「ささ王」決定戦を開催

❺空き店舗の活用と商店街の活性化 ☞ プレミアム商品券発行

❻クマやイノシシの被害を防止する有害鳥獣対策 ☞ 有害鳥獣実施隊員の確保、技術向上

❼畜産農家減少対策と経営支援 ☞ クラスター事業の推進

❽林業基盤の整備と地域材需要拡大の推進 ☞ 林業整備交付金や住宅建設の支援

❾地域産業の次代を担う人材の育成 ☞ 青年就農給付金、技能者育成補助金

❿女性が求める雇用の場の確保と男女共同参画 ☞ 行動計画の公表

プロジェクト③

真の豊かさ、実感都市の実現!!

❶安心して暮らせる防災体制の整備 ☞ **市内全域の防犯灯をLED化、消防団の待遇改善と機材の充実**
新たなハザードマップを全戸配布、通学路の安全マップ作成で危険防止策

❷新市民病院本院へのアクセス道路の整備 ☞ 市道古南１号線、都市計画街路「稲葉小泉線」の整備

❸子育て支援環境の整備･充実 ☞ 産科医療体制を活用した切れ目のない母親の育児支援

❹地域社会と連携した教育環境の整備･充実
☞ 岩出山小学校(H30.4開校)、古川北小学校(R3.4開校)、古川西小中学校(R5.4開校目標)

❺新制度となる国民健康保険事業の税水準の統一と円滑な移行 ☞ 激変緩和措置

❻放射性物質汚染廃棄物の処理 ☞ ８千ベクレルを下回る放射性物質汚染廃棄物の混燃処理の実現

プロジェクト④

地域を支える自治組織の躍進!!

❶指定管理者制度の推進と地域づくり組織への育成支援 ☞ モデル事業の導入と支援拡大

❷ＮＰＯ法人と連携した市民活動の活発化 ☞ おおさき移住支援センター「くーらす」の運営委託

４年間のあしあと

●行財政改革で削減した経費

【第１次】平成19年度～21年度……57.3億円（定員の適正化）
【第２次】平成22年度～24年度……49.3億円（市民参加の事業仕分け）
【第３次】平成25年度～27年度……27.6億円（公民館の指定管理）
【第４次】平成29年度～令和元年度 ……23.8億円（ふるさと納税の活用）

●市の蓄え(財政調整基金)の推移

平成18年度／11.4億円 ☞ 平成28年度／134.1億円 ☞ 令和２年度／78.1億円

その他の成果

❶宇和島市病院事業と市民病院が姉妹病院に関する協定を締結 [H30.11.7]
❷ディスカバー農山漁村(むら)の宝認定 [H30.11.22]
❸中小企業･小規模企業振興基本条例を施行 [R1.4.1]
❹市民病院岩出山分院にリハビリテーション施設を開設 [R1.5.7]
❺宮城オルレ「大崎･鳴子温泉コース」がオープン [R1.9.28]
❻令和元年東日本台風19号被害を受けた鹿島台地域の復旧･復興 [R1.10.12～]
❼大崎市内すべての幼稚園、小中学校にエアコンを整備　(国の臨時特例交付金を活用) [R2.3]
❽市民病院本院に認知症センターを設置 [R2.4.1]
❾木造千手観音坐像（重要文化財）を田尻総合支所内で一般公開 [R2.10.28]
❿ＩCTを活用したデジタル教育環境を整備 (タブレット端末を配布) [R3.3]
⓫市民の意見を踏まえた「自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業者との調和に関する条例」を施行 [R3.3.9]
⓬放課後児童クラブサテライト室の建設 [R3.5.6]
（古川第三、第四、第五）や学童保育（放課後児童クラブ20、学童15）を実施
⓭市民病院鳴子温泉分院では新分院で診療が開始 [R3.6.1]
⓮宮城県と連携した「宮城県田んぼダム実証コンソーシアム」を設立 [R3.6.14]
⓯歴史や文化など多様な地域資源を守る景観計画の策定と景観条例を施行 [R3.10.1]
⓰国土交通省と連携し鹿島台大迫地内に吉田川志田谷地防災センター建設工事を着工 [R3.10.14]
⓱古川駅前ふるさとプラザ1階に民間事業者によるPCR検査センター開設 [R3.10.15]
⓲鳴瀬川総合開発工事事務所を古川駅前ふるさとプラザに移転 [R3.10.18]
⓳富山県黒部市と合併後初となる姉妹都市を締結 [R3.11.5]
⓴新型コロナウイルス感染症対策において医療機関と連携して、ワクチン接種を推進
㉑新型コロナウィルス感染被害に対応したきめ細やかな経済対策

R2.12.30 第69代横綱白鵬関から
災害義援金贈呈

R3.11.3 おおさき宝大使
水森かおりさんと対談

4期目のフォトアルバム

H30.4.19 世界農業遺産認定証授与式

H30.7.10 トランスイート四季島
おもてなし感謝の盾授与式

R1.7.4 道の駅おおさきオープン

R1.9.28 宮城オルレ
「大崎・鳴子温泉コース」オープン

R1.11.30「わいわいキッズ大崎」オープン式典

R2.2.10 田尻総合支所開庁式

R2.10.4 三本木パークゴルフ場オープン

R3.8.23 大崎市東部学校給食センター開所式

R3.10.11 鳴子総合支所開所

R3.10.14 志田谷地防災センター着工式

５期目の目指すもの「宝の都（くに）・笑顔あふれる大崎!!」

◆コロナや自然災害から市民を「守る」安全・安心なまちづくり
◆活力ある産業や地域を「創る」まちづくり
◆デジタル田園都市に「挑む」まちづくり

安全･安心･住みやすさの創出～守る

❶新型コロナウィルス感染症の早期収束と速やかな社会経済活動の回復
❷防災･減災機能の充実
●消防団･自主防災組織の育成･強化　●田んぼダムや流域治水対策の推進
❸学校教育･生涯学習環境の整備
❹年令や身体状況に応じた健康づくりの推進
❺安心な医療体制の確保
❻地域全体で取り組む地域包括支援
❼結婚･出産･子育て支援の拡充
●子ども医療費助成を18才まで拡大
❽環境と調和した快適な生活空間の形成
●空き家対策の推進、再生可能エネルギーの活用促進

連携･醸成･発信　次世代へつなぐ産業創造～創る

❶誇りある農業の振興
●みどり食料システム戦略推進と海外戦略　●有害鳥獣対策とシビエの郷づくり
❷新たな期待に応える林業の振興
●CLTの活用など、多方面での木材利用の推進
❸にぎわいのある商工業の推進
●創業者･事業承継者の育成支援　●企業誘致の促進
❹訪れたくなる観光の振興
❺安定した就労･雇用の支援
❻魅力ある地域資源の活用と産業の連携
●おおさき産業推進機構の設立と内発型産業創成の推進

未来を担うひと･地域･田園都市の創生～挑む

❶デジタル田園都市づくりと広域連携
❷地域コミュニティの再生と地域の拠点作り
●地域自治組織への支援と地域振興拠点施設の整備
❸未来を担う人材育成と民間活力の導入
●(仮称) 宝の都(くに)おおさき創生塾開設　●地域おこし協力隊の活用、民間人材の活用
❹デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
❺地域特性を生かした新たな交流、移住の促進
❻世界農業遺産アクションプランの推進
❼環境負荷低減の推進
●カーボンニュートラルへの取り組みとSDGs達成
❽主要幹線道路の整備と生活道路の改良促進
●国道108号古川東バイパスの早期完成　●国道４号荒谷以北の4車線化
●国道47号､108号の改良促進　●都市計画道路、県･市道の改良促進
●無電柱化、歩行者安全確保促進

市政運営の理念

1 安全・安心

市民の誰もが、豊かな自然と共生し、安定した生活基盤の上に、安全で安心な暮らしができるまちづくりを推進します。

2 活力・交流

人･物･情報･文化の交流、地域間や国内･国際交流を通し、活力とにぎわいのある元気なまちづくりを推進します。

3 自立・協働

市民や地域、各種団体と行政が自主的･自立的に活動できる基盤の確立に向け、それぞれの個人、組織企業が役割を分担･補完しながら、共に考え、共に歩むまちづくりを推進します。

4 改革・挑戦

市政の経営改善策を明らかにし、新たな道のりを市民と協働により歩み、よりスリムで質の高い効率的な行政運営を実現します。

やすしの政治信条

い つでもどこでも
と もに市民と考える
う やまう心の政治
や らせてみれば
す すんで行う
し んぎ誠実の政治

プロフィール

◆昭和24年9月29日生まれ（72歳）
小牛田農林高校卒業（相撲で二度のインター杯出場）
大崎市古川馬放に居住
妻、長男の3人家族
◆昭和62年4月宮城県議会議員に初当選
以降5期連続トップ当選
平成17年7月7日第33代宮城県議会議長に就任
平成18年4月30日初代大崎市長に初当選
平成22年4月17日再選
平成26年4月13日無投票3選
平成30年4月15日4選
◆座右の銘「耕不儘」耕せども尽きず
◆趣味 温泉めぐり、読書、カラオケ
◆著書 東北発「豊かさ探求」
宝の都(くに)･大崎の創生

H30.11.22 ディスカバー農山漁村（むら）の宝認定
総理官邸にささ結を出前

R1.11.11 宇和島市長表敬
東日本台風義援金

R2.1.22 宮城県市長会会長として
菅義偉官房長官（当時）に要望

R3.9.5 第１回全国農泊
ネットワーク宮城大崎大会

R3.11.5 黒部市と姉妹都市締結

市民皆様と協働で創るまちづくりに、皆様のご意見・ご提言をお寄せ下さい

伊藤康志連合後援会 〒989-6453 大崎市古川七日町8番39号 ☎0229-25-7290 fax 0229-25-7294